社会学の研究・教育における文献データベースの利用についてのアン

本調査は、日本社会学会が構築・運用する「社会学文献情報データベース」の今後の役割を再検討するために、会員の研究・教育場面における文献情報収集環境についての活用状況やニーズを確認することを目的としています。いただいた回答は、「社会学文献情報データベース」の今後の運用のあり方を検討するために活用します。個人が特定されることはありませんので、率直なご意見をお書きください。回答は2014年9月30日までにお願いします。

なお、2011年に日本社会学会データベース委員会内のワーキングループとして立ち上げられた科学研究費助成事業(基盤B)「社会学文献情報データベースを基盤とした研究者コミュニティの再創造」研究グループ(研究代表者・田中重人)から申請があった場合は、学術的な二次分析のためにデータを提供することがありますので、ご了承ください。

日本社会学会データベース委員会

1. 所属する組織の種類を教えてください（複数ある場合は主なもの１つを選んでください）

◯ 国立の大学院・大学・短期大学（大学共同利用機関を含む）

◯ 公立の大学院・大学・短期大学

◯ 私立の大学院・大学・短期大学

◯ その他の学校

◯ 公的研究機関（独立行政法人等を含む）

◯ 民間研究機関

◯ その他の組織・企業

◯ 所属する組織はない

その他（具体的に）

2. 雇用形態を教えてください（複数ある場合は主なもの１つを選んでください）

◯ 常勤職（任期制、日本学術振興会特別研究員等を含む）

◯ 非常勤職

◯ 大学院生

◯ その他（具体的に）

3. 性別を教えてください。

◯ 男性

◯ 女性

4. 年齢を教えてください。

- ○ １０代
- ○ ２０代
- ○ ３０代
- ○ ４０代
- ○ ５０代
- ○ ６０代
- ○ ７０代以上

5. まず初めに、日本社会学会における今後のデータベース運用の方向性について、皆さんの率直な考えをうかがいます。現行の社会学文献情報データベースの長所・短所などを踏まえて、継続の必要性の有無や、求められる機能などを、自由に記述してください。

研究における文献データベースの利用について

社会学の研究・教育における文献データベースの利用についてのアン

6. 以下の文献データベースについて、ご自身の研究のために文献を検索する際の優先順位をプルダウンメニューから選択してください。

	CiNii (Articles)	このデータベースは利用しない
	CiNii Books	このデータベースは利用しない
	J-STAGE	このデータベースは利用しない
	社会学文献情報データベース	このデータベースは利用しない
	国立国会図書館サーチ	このデータベースは利用しない
	所属大学図書館オンラインカタログ（OPACなど）	このデータベースは利用しない
	Google Scholar	このデータベースは利用しない
	Google Books	このデータベースは利用しない

7. この1年間、次のそれぞれの文献データベースの検索機能をご自身の研究のためにどの程度利用しましたか？

	この1年間には使ったことがない	1-4日	5-10日	10から49日	50日以上
CiNii (Articles)	○	○	○	○	○
CiNii Books	○	○	○	○	○
J-STAGE	○	○	○	○	○
社会学文献情報データベース	○	○	○	○	○
国立国会図書館サーチ	○	○	○	○	○
所属大学図書館オンラインカタログ（OPACなど）	○	○	○	○	○
Google Scholar	○	○	○	○	○
Google Books	○	○	○	○	○
その他、上記以外で検索機能をよく利用した文献データベース（電子ジャーナルデータベースを含む）がありましたら、そのうち最も頻繁に利用したものについて、下記に名称を記入したうえで頻度をお答えください）	○	○	○	○	○

「その他」で回答したデータベースの名称をご記入ください

8. この５年間で、次のそれぞれの文献データベースの検索機能をご自身の研究のために利用する頻度は、どのように変化しましたか

	大いに増えた	少し増えた	変わらない	少し減った	大いに減った	使用したことがない
CiNii (Articles)	○	○	○	○	○	○
CiNii Books	○	○	○	○	○	○
J-STAGE	○	○	○	○	○	○
社会学文献情報データベース	○	○	○	○	○	○
国立国会図書館サーチ	○	○	○	○	○	○
所属大学図書館オンラインカタログ（OPACなど）	○	○	○	○	○	○
Google Scholar	○	○	○	○	○	○
Google Books	○	○	○	○	○	○
その他（前問の「その他」のデータベース）	○	○	○	○	○	○

社会学の研究・教育における文献データベースの利用についてのアン

9. あなたがご自身の研究で文献データベースの検索機能を利用するうえで、次の項目はそれぞれどの程度重要ですか？

	とても重要	ある程度重要	あまり重要でない	まったく重要でない
古い文献が収録されていること	○	○	○	○
最新の文献が収録されていること	○	○	○	○
多種類の雑誌が収録されていること	○	○	○	○
研究上妥当でない文献が抽出されないこと	○	○	○	○
文献の収録の基準に対して網羅的であること	○	○	○	○
要旨やキーワードなど、タイトル以外の内容情報で検索できること	○	○	○	○
PDF等の全文データへのリンクがあること	○	○	○	○
所蔵場所へのリンクがあること	○	○	○	○
文献管理アプリケーションとの連携があること	○	○	○	○
無料で利用できること	○	○	○	○
自動的に登録した条件に合う新着情報を知らせてくれるサービス（メールアラートなど）があること	○	○	○	○

その他、重視している条件がありましたら自由にご記入ください。

教育における文献データベースの利用について

10. この1年間に授業（卒論指導などを含む）で学生に文献の検索の仕方の解説・指導をしたことがありますか

○ 社会学科に所属するなど、社会学的分野を中心に学修・研究する学生に対してしたことがある

○ 上記に該当しない学生に対してはしたことがある

○ したことはない

教育における文献データベースの利用について

社会学の研究・教育における文献データベースの利用についてのアン

11. ゼミや卒論指導など、定期的に研究・論文作成指導をする学部学生の人数をお答えください。

教育における文献データベースの利用について

12. 前問の学生のうち、社会学科に所属するなど、社会学的分野を中心に学修・研究する学生の人数をお答えください。

13. 修論・博論指導など、定期的に研究・論文作成指導をする大学院学生（研究生等を含む）の人数をお答えください。

教育における文献データベースの利用について

14. 前問の大学院生等のうち、社会学専攻に所属するなど、社会学的分野を中心に学修・研究する学生の人数をお答えください。

社会学の研究・教育における文献データベースの利用についてのアン

15. 以下の文献データベースについて、学生の指導の中で薦める際の優先順位をプルダウンメニューから選択してください。

	CiNii (Articles)	☐ このデータベースは薦めない
	CiNii Books	☐ このデータベースは薦めない
	J-STAGE	☐ このデータベースは薦めない
	社会学文献情報データベース	☐ このデータベースは薦めない
	国立国会図書館サーチ	☐ このデータベースは薦めない
	所属大学図書館オンラインカタログ（OPACなど）	☐ このデータベースは薦めない
	Google Scholar	☐ このデータベースは薦めない
	Google Books	☐ このデータベースは薦めない

16. この1年間、次のそれぞれの文献データベースの検索機能の利用を学生に対してどのくらいの頻度で薦めましたか

	まったく薦めなかった	1度は薦めた	ときどき薦めた	頻繁に薦めた
CiNii (Articles)	○	○	○	○
CiNii Books	○	○	○	○
J-STAGE	○	○	○	○
社会学文献情報データベース	○	○	○	○
国立国会図書館サーチ	○	○	○	○
所属大学図書館オンラインカタログ（OPACなど）	○	○	○	○
Google Scholar	○	○	○	○
Google Books	○	○	○	○
その他、上記以外で検索機能をよく利用した文献データベース（電子ジャーナルデータベースを含む）がありましたら、そのうち最も頻繁に利用したものについて、下記に名称を記入したうえで頻度をお答えください）	○	○	○	○

「その他」で回答したデータベースの名称をご記入ください

17. この５年間で、次のそれぞれの文献データベースの検索機能の利用を学生に薦める頻度は、どのように変化しましたか？

	大いに増えた	少し増えた	変わらない	少し減った	大いに減った	薦めたことがない
CiNii (Articles)	○	○	○	○	○	○
CiNii Books	○	○	○	○	○	○
J-STAGE	○	○	○	○	○	○
社会学文献情報データベース	○	○	○	○	○	○
国立国会図書館サーチ	○	○	○	○	○	○
所属大学図書館オンラインカタログ（OPACなど）	○	○	○	○	○	○
Google Scholar	○	○	○	○	○	○
Google Books	○	○	○	○	○	○
その他（前問の「その他」のデータベース）	○	○	○	○	○	○

社会学の研究・教育における文献データベースの利用についてのアン

18. 文献データベースの検索機能の利用を学生に薦めるうえで、次の項目はそれぞれどの程度重要ですか？

	とても重要	ある程度重要	あまり重要でない	まったく重要でない
古い文献が収録されていること	○	○	○	○
最新の文献が収録されていること	○	○	○	○
多種類の雑誌が収録されていること	○	○	○	○
研究上妥当でない文献が抽出されないこと	○	○	○	○
文献の収録の基準に対して網羅的であること	○	○	○	○
要旨やキーワードなど、タイトル以外の内容情報で検索できること	○	○	○	○
PDF等の全文データへのリンクがあること	○	○	○	○
所蔵場所へのリンクがあること	○	○	○	○
文献管理アプリケーションとの連携があること	○	○	○	○
無料で利用できること	○	○	○	○
自動的に登録した条件に合う新着情報を知らせてくれるサービス（メールアラートなど）があること	○	○	○	○

自身の業績登録について

19. 過去5年間のご自身の業績の数は、著書、編書論文、雑誌論文（査読の有無に関わらず）をあわせておよそどのくらいですか

[ ]

社会学の研究・教育における文献データベースの利用についてのアン

20. 過去５年で、次のそれぞれの文献リスト・文献データベースに、どのくらいの頻度で業績の申請・登録をしましたか

	毎年	2-3年に1回程度	4-5年に1回	まったくしていない
社会学文献情報データベース（日本社会学会）	○	○	○	○
その他の学会の業績リスト	○	○	○	○
ReaD・Researchmap	○	○	○	○
所属大学の機関リポジトリ http://www.nii.ac.jp/irp/list/	○	○	○	○
所属大学のその他の業績データベース	○	○	○	○
その他（上記以外で業績を申請・登録しているリスト・データベースがありましたら、そのうち最も頻繁に登録したものについて、下記に名称を記入したうえで頻度をお答えください	○	○	○	○

「その他」で回答したリスト・データベースの名称をご記入ください

質問は以上です。長時間のご協力ありがとうございました